

説明医師
 様へ 説明看護師(外来)
 看護師(病棟)
























| 月日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | |
|-------|--|--|--|--|--|
| 経過 | 手術2日前(入院日) | 手術前日 | 当日(術前) | 当日(術後) | 術後1日目 |
| 目標 | ○心身ともに安定した状態で手術を受けられる ○治療に対する不安を表出できる | | ○術後合併症を起こさない (出血、深部静脈血栓症、肺炎、縫合不全、感染、腸閉塞) ○合併症予防のためのリハビリ(歩行訓練、呼吸訓練)が行える | | |
| 検査 | 身長、体重測定 | 採血 | | | 採血 |
| 食事 | ※朝食は軽食とし、ご自宅で昼より流動食 | 朝から絶食(水、茶、スポーツドリンク可) 21時以後絶飲食 経口補水液は、麻酔科の指示で服用 | 絶食(水分は医師の指示で再開) | 朝より水分制限なし | |
| | ※ | | | | |
| 処置・観察 | リストバンドを装着します(退院日まで) | 弾性ストッキングのサイズを測定しお渡しします 臍処置します(シャワー浴前) | 朝 浣腸します 時間になれば看護師が手術室にご案内します | 手術後以下の挿入物、装着物があります ・酸素マスク → 取り外します ・心電図モニター → 取り外します ・点滴の管 ・背中のチューブ(鎮痛剤) ・創部の管(ドレーン) ・尿道カテーテル ・フットポンプ(血栓予防) → 取り外します 創部の観察、処置を行います | |
| | 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります | | | | |
| 注射・内服 | 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください 夕 下剤を服用します | 以下の内服があります ・昼 250ml の下剤 ・夕 抗菌薬 ・眠前 下剤、抗菌薬 | 以下を点滴します ・持続点滴 ・抗菌薬 ・鎮痛剤 | 腸蠕動促進薬を服用します 夜 血栓予防薬を皮下注射します | |
| | 行動・リハビリ 制限ありません | シャワー浴、洗髪をします | 以下の手術準備をします ・手術着に着替え ・弾性ストッキング装着 ・入れ歯、アクセサリ、時計等の取り外し | 翌朝までベッド上安静です | 午前中全身清拭し、手術着からパジャマに着替えます 付き添いのもと、リハビリを開始します |
| 説明 | 医師・麻酔科医より(外来又は入院時) ・治療計画について ・手術について ・麻酔について 病棟・手術室看護師より ・入院生活について(パスシートを使用) ・手術について 薬剤師より ・持参薬確認 ・使用薬剤について | | 医師より ・手術の結果について 看護師より ・術後の注意点について ・安静について ・痛み止めの使用方法について | | |

*** 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください**

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

| 月日 | 月 日 | 月 日 | 月 日～ 月 日 | 月 日～ 月 日 | |
|--|--|---|---|---|---|
| 経過 | 術後2日目 | | 術後3日目 | 術後4～5日目 | 術後6～11日目(退院) |
| 目標 | ○術後合併症を起こさない(出血、深部静脈血栓症、肺炎、縫合不全、感染、腸閉塞) ○合併症予防のためリハビリ(歩行訓練、呼吸訓練)が行える | | | | ○排便コントロールが図れる 退院後の日常生活の注意点が述べられる |
| 検査 | | | | | |
| 食事 | 朝より流動食開始 | | 朝より全粥食 | 4日目 朝より常食 | 退院日は朝食のみ |
| |  |  |  |    |    |
| 処置・観察 | 以下の挿入物があります ・点滴の管 → 点滴が不要となれば抜去します ・背中のチューブ(鎮痛剤) → 術後2～3日で抜去します ・創部の管 → 状況を見て術後3～7日で抜去します ・尿の管 → 術後2～3日で抜去します | | | | 退院時にリストバンドを外します |
| |  創部を観察、処置を行います → | | | | |
| <div style="border: 1px solid pink; padding: 5px; text-align: center;"> 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります </div> | | | | | |
| 注射・内服 |  以下の服用があります ・腸蠕動促進薬 ・鎮痛剤 | | | |  以下の退院処方があります ・下剤 ・鎮痛剤 |
| |  夜 血栓予防薬を皮下注射します | |  朝、夜 血栓予防薬を皮下注射します | | |
| |  以下の点滴を行います ・朝、夕点滴 → 徐々に点滴量が減ります ・鎮痛剤 | | | | |
| 行動・リハビリ |  状況に合わせて、看護師が全身清拭、洗髪、足浴します | | | |  創部の治癒状況に合わせて シャワー浴を再開します (週3回、病棟毎で日が異なります) |
| |  リハビリを継続します | | | |  (退院日) 朝食後退院です |
| |  尿道カテーテル抜去後はトイレで排尿できます | | | | |
| 説明 | | |  医師より ・退院後の療養計画、療養上の留意点について  看護師より ・退院後の療養生活について (退院療養計画書をお渡しします)  栄養士より ・退院後の食事について | | |

